

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和8年 5 月 1 日現在 江戸川区立本一色小学校

全国学力・学習状況調査		
A・B層の割合		
年度	国語	算数
令和 8 年度の目標	70.0%	55.0%
令和 7 年度の結果	67.0%	59.7%
令和 6 年度の結果	55.1%	53.3%
令和 5 年度の結果	55.6%	50.1%

令和7年度江戸川区学力調査結果		
A・B層の割合		
学年	国語	算数
第 6 学年	53.8%	53.8%
第 5 学年	39.0%	44.0%
第 4 学年	63.1%	59.2%
第 3 学年	48.6%	37.9%

 ともに、生きる。 江戸川区	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	・OJT等を活用し、誰もが主体的に学習に取り組めるような授業づくりができるようにする。	・ねらいを明確にした授業を行う。 ・問いをもち主体的に考える探究的な学習過程を設定する。 ・話し合いや学び合いを授業に取り入れる。	・本小スタンダードを定着させる。 ・宿題、自主学習について丁寧な指導を行う。 ・学習規律に関する振り返り（自己評価）を実施する。
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	・児童の特性に応じた手立ての仕方を教員間で共有し、適切な支援ができるようにする。	・放課後補習教室業者と連携した指導を行う。 ・授業中の個別支援を充実させる。 ・学力調査の結果やデジタルドリルを活用し、個に応じた学習支援を行う。	・確実に取り組める量や内容の課題を設定する。（宿題） ・家庭とよく連携し協力を得られるようにする。
成果指標	・全国学力調査 「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」 肯定的な回答 85%以上	・東京ベーシックドリルの診断テスト及び学力定着度調査 平均正答率 70%以上	・全国学力調査 「授業時間以外の勉強時間」 1時間以上の回答割合 90%以上